

令和 4 年第 1 回定例会（2 月議会）

**予算特別委員会教育公安分科会
教育公安委員会提出資料**

（予算及び付託議案審査関係資料：補正予算分）

令和 4 年 2 月 1 8 日

教 育 委 員 会

目 次

総務課施設整備室

- ・ 県立学校施設等災害復旧事業 1

教職員給与課

- ・ 教職員の給与費の補正について 2

教職員給与課・特別支援教育課

- ・ 義務教育費国庫負担金の過年度精算について 3

幼保推進課

- ・ 保育士修学資金貸付事業 4

生涯学習課

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う
指定管理者への支援について 5

県立学校施設等災害復旧事業

総務課施設整備室

1 目 的

災害により被害を受けた県立学校施設等の施設を復旧する。

2 概 要

令和3年7月12日の豪雨により被害を受けた本荘高校の法面崩壊について、災害復旧工事を行う。

崩壊規模 幅：10m 長さ：10m 比高差：6m

3 補正予算額（繰越明許費）

8,120千円（~~国~~3,225千円 ~~債~~4,000千円 ~~○~~895千円）

内訳	・委託費	1,573千円
	・工事費	6,500千円
	・事務費	47千円

4 見取り図



教職員の給与費の補正について

教職員給与課

1 概 要

人件費の決算見込みによる補正を行う。

2 補正予算額

△ 1, 2 6 5, 0 7 9 千円

[	Ⓔ	△ 5 0, 3 1 1 千円	Ⓔ	△ 5 8, 0 7 9 千円
	Ⓔ	5 6 0 千円	⊖	△ 1, 1 5 7, 2 4 9 千円

3 内 容

(単位：千円)

区 分	現 計 予 算 額	決 算 見 込 額	補 正 予 算 額
給 料	40,786,982	40,587,582	△ 199,400
職 員 手 当 等	30,401,103	29,595,601	△ 805,502
(うち退職手当)	10,115,285	9,866,473	△ 248,812
共 済 費	12,967,760	12,707,583	△ 260,177
合 計	84,155,845	82,890,766	△ 1,265,079

義務教育費国庫負担金の過年度精算について

教職員給与課
特別支援教育課

1 概 要

会計検査院の指摘等に基づく義務教育費国庫負担金の再算定に伴い、過年度の精算を行う。

2 精算の内容

(1) 対象年度

平成26年度、平成29年度、平成30年度

(2) 指摘内容

特別支援学校の標準学級数の算定において、障害を二つ以上併せ有している児童生徒を単一障害学級の対象として整理したり、二つ以上併せ有していない児童生徒を重複障害学級の対象として整理したりなどしていたため、平成24年度から平成28年度までの義務教育費国庫負担金を再度算定する必要があるとして、平成31年1月に実施した会計検査院実地検査により指摘を受けたものである。

(3) 精算経緯

指摘に基づき再算定した結果、昨年度に平成24、27、28年度分については、過大交付分を返還、平成25年度分は過小交付の追加分を歳入として受入した。平成26年度分の追加交付についても受入予定であったが、文部科学省の財源調整のため、令和3年度に見送りとなったため、今回、歳入に補正計上したものである。

また、平成29、30年度分については、当該指摘の考え方を適用し、見直したことによる精算である。

3 補正予算額

返還にかかる歳出と、追加交付で受入となる歳入をそれぞれ増額補正する。
なお、令和2年度分は翌年度に確定する通常精算分である。

(1) 歳出 教職員給与管理費 (単位：千円)

対象年度	交付済額	再確定額	返還額
平成29年度	14,420,433	14,405,620	14,813

(2) 歳入 諸収入 (単位：千円)

対象年度	交付済額	再確定額	追加交付額
平成26年度	14,979,927	15,002,300	22,373
平成30年度	14,146,360	14,150,555	4,195
令和2年度(通常精算分)	13,586,812	13,587,057	245
合 計	42,713,099	42,739,912	26,813

保育士修学資金貸付事業

幼保推進課

1 目 的

保育士確保を図るため、県内において保育業務に従事しようとする保育士養成施設の在学学生に対し、返還免除付き修学資金の貸付を実施する。

2 概 要

令和3年度事業費の県負担分（1／10）を事業実施主体に対して交付する。

- ・実施主体 社会福祉法人 秋田県社会福祉協議会

- ・貸付額 学 費 月額5万円以内、貸付総額120万円以内
 入学準備金 20万円以内
 就職準備金 20万円以内

- ・事業費 学 費 101,912千円(183人、内新規110人)
 (貸付人数) 入学準備金 16,596千円(92人)
 就職準備金 15,600千円(79人)
 事務費 4,275千円
 計 138,383千円(県負担分13,839千円)

- ・免除要件 卒業後、県内の保育施設で5年間（過疎地域は3年間）保育業務に従事した場合

3 補正予算額

13,839千円（ $\ominus$ 13,839千円）

内訳 ・補助金 13,839千円

※県負担分は、各年度ごとに事業費の1／10を交付。

国負担分は、令和3年度当初予算に予算計上の上、事業費の9／10を交付済。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う指定管理者への支援について

生涯学習課

1 目的

新型コロナウイルス感染症により利用料金収入が大幅に減少する等の影響が生じているため、指定管理料を増額する。

2 概要

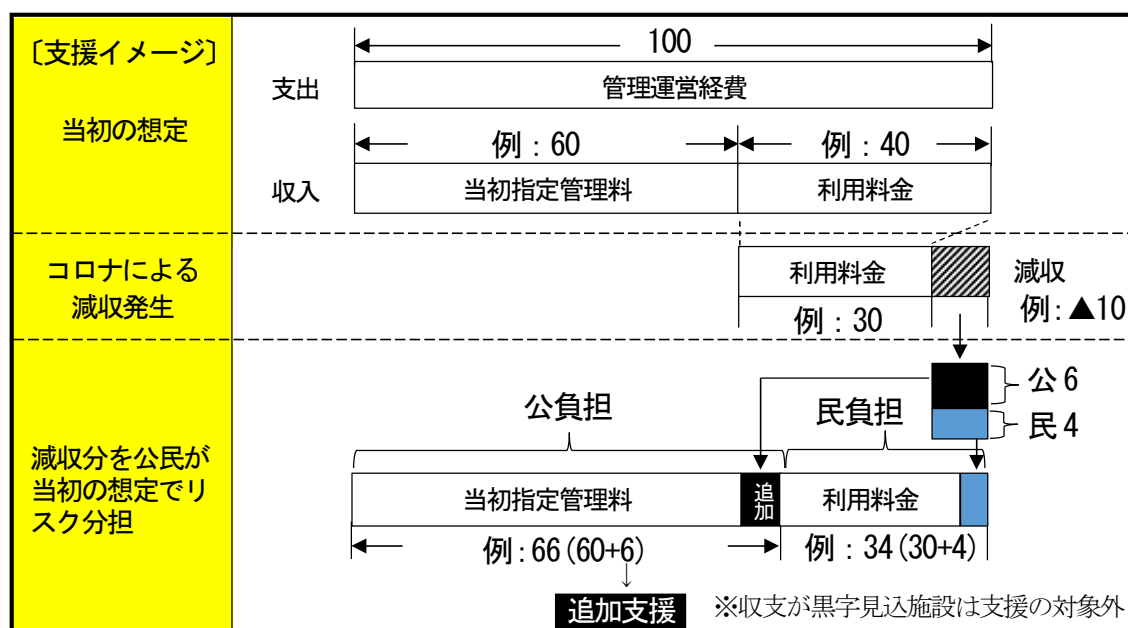
(1) 事業名

少年自然の家管理運営費

秋田県自然体験活動センター（指定管理者：八峰町）

(2) 対象経費

利用料金収入が減少したことに伴い不足する令和3年度管理運営経費



○ 支援額＝対象経費×利用料金減収率×公費負担比率

- ・ 対象経費：（管理運営経費）－（指定管理料）－（雇用調整助成金等の支援策）
 - ・ 利用料金減収率：1－（R3年度利用料金収入見込額／利用料金収入実績額の平均※）
 - ・ 公費負担比率：（指定管理料／管理運営経費）の実績平均※
- ※平均＝H29年度～R元年度の平均

3 補正予算額

347千円（国347千円）

内訳 ・ 委託料 347千円

※ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金